

	2016年 5月 5日 第735号	JR東海労新幹線関西地方本部 <a href="http://www.geocities.jp/jrcu_s_kansai/">http://www.geocities.jp/jrcu_s_kansai/</a> 発行責任者 小林 國博 編集責任者 島津 力
---	-------------------------	---

# ボーナスカット理由を報告した管理者はこの人です!

会社は、4月28日、共同ボーナスカット本人訴訟（Ⅰ）（山口さん、田川さん、島津さん、渡邊さん共同訴訟）の準備書面（8）で、どの管理者がボーナスカット理由を会社に報告していたのかわかりました。以下、管理者の氏名とカット理由の概略です。

## 山口さんのボーナスカットの理由を報告した管理者は7名です。

1. **櫻田 充が8回。**（発車時刻の確認を行わなかった: 駅到着後の確認手順の誤り: 列車を遅延させた: 列番設定の喚呼を行わなかった: NFB及び押しスイッチ類の確認を行わなかった: MR圧の確認を行わなかった: B7ノッチ位置の確認を行わなかった: 「停止位置16」の喚呼を行わなかった）
2. **新井正行が3回。**（駅到着後の確認手順の誤り: 乗り継ぎ時、車両状態の引き継ぎを適切に行わなかった: 入駅前の停車・通過の確認の時機を誤った）
3. **坂下 昇が2回。**（発車前のレバーサの前位置の時機の誤り: 停止位置目標確認を行わなかった）
4. **安井博、勝見隆で1回。**（時系列報告書の作成及び提出の拒否）
5. **北野満雄が1回。**（乗務報告書の記載に不備があった）
6. **中嶋 均が1回。**（時計の照合を誤った）

## 田川さんのボーナスカットの理由を報告した管理者は6名です。

1. **野田 充が6回。**（補助排障装置の検査を行わなかった: 増圧シリンダーの検査手順誤り: 側引戸開閉テストの際、車内放送誤り: ATCチャート仕業検査終了印字の確認を行わなかった: 増圧シリンダー検査を行わなかった: 架線電圧が「ゼロボルト」であることの確認を行わなかった）
2. **山田浩実が5回。**（増圧シリンダーの検査手順誤り: EGS「入り」の際、モニター確認をしなかった: ATCチャートの印字内容確認の際にチェックシートの記入を行わなかった: 増圧シリンダーの検査を行わず、ヨーダンパーの検査手順も誤った: VCBの誤投入）
3. **米原康雄が2回。**（作業表示灯「仕業」の点灯を行わなかった: パンタグラフ下降作業前に標識灯の確認を行わなかった）
4. **岡田和幸が1回。**（側引戸開閉テスト時「海側、閉じヨシ」の喚呼を誤った）
5. **平野光彦が1回。**（臨時修繕作業時に作成したチェックシートの記載に不備があった）
6. **柴田恭宏が1回。**（EGS監視カメラ・照明の検査手順を誤った）

## 島津さんのボーナスカットの理由を報告した管理者は8名です。

### 1. 横田浩平が11回。

(増圧シリンダー・滑走防止弁の検査手順を誤った: 屋根上から降りる際に、転落防止用鎖を外さなかった: パンタグラフ下降作業の際に、モニタ確認を行わなかった: ブレーキテストを行わなかった: ATCチャートの内容確認の際に、「チャート確認ヨシ」の指差確認喚呼を行わなかった: 保守情報の確認の際に、「保守情報確認ヨシ」の指差確認喚呼を行わなかった: 最終モニタ確認の検査手順を誤った: 緊急ブレーキテストが終了した際に、「海側側引戸『開き』、車側灯『点灯』ヨシ」の指差確認喚呼を行わなかった: 便所の錠装置の検査を行わなかった: 緊急ブレーキテストの際に、BC圧立上りをモニタで確認しなかった: 緊急ブレーキテストが終了した際に、「車側灯『点灯』ヨシ」の指差確認喚呼を行わなかった)

### 2. 丹藤裕一が5回。

(ブレーキ設定器抜取確認を行わなかった: 緊急ブレーキテストの際に、BC圧をモニターで確認しなかった: ライニングとブレーキディスクの検査手順を誤った: 最終モニタ確認が終了した際に、ブレーキ設定器抜取の時機を誤った: 作業実績書の記載に不備があった)

3. 平野光彦が2回。 (屋根上作業表示灯の滅灯を行わなかった: パンタグラフ関係検査の際に、チェックシートの記入を行わなかった)

4. 前北昭彦が2回。 (車両屋根上へ上がる際に転落防止用鎖を外さなかった: ATCチャートの印字内容確認の際に、「チャート確認ヨシ」の指差確認喚呼を行わなかった)

5. 松本敏彦が1回。 (ATC情報確認の一部及び仕業検査終了印字の確認を行わなかった)

6. 坊農勝彦が1回。 (「ATC解放運転スイッチカギ箱『封印』、『表示灯』ヨシ」の指差確認喚呼を行わなかった)

7. 芝原道治が1回。 (「ブレーキ設定器『抜取』」の指差確認喚呼を行わなかった)

8. 吉見親史が1回。 (作業実績書の記載に不備があった)

## 渡邊さんのボーナスカットの理由を報告した管理者は5名です。

### 1. 丹藤裕一が10回。

(保護メガネを未着用であった: 標識灯の確認の際に、Sカードの収納と標識灯の赤色確認の手順を誤った: 機能検査準備の際に、緊急ブレーキリセット時の確認スイッチの押下を行わなかった: 運転台電圧計確認の際にモニタ確認を行わなかった: タイヤクリナーの検査を行わなかった: ブレーキディスクの検査を行わなかった: タイヤ踏面の検査手順を誤った: ボンネット内検査及びATC解放運転スイッチカギ箱の確認を行わなかった: タイヤクリーナーの検査を行わなかった: チェックシートの記載に不備があった)

### 2. 横田浩平が4回。

(車両屋根上から降りる際に、転落防止用鎖を外さなかった: 最終モニタ確認の際に、モニタ画面にて故障表示の確認を行わなかった: チェックシートの記載に不備があった: 作業実績書の記載に不備があった)

3. 前北昭彦が1回。 (ヘルメットを未着用であった)

4. 片山康一が1回。 (パンタグラフ関係検査の際に、チャックシートの記入の時期を誤った)

5. 坊農勝彦が1回。 (タイヤ踏面の検査手順を誤った)